

TYFO® A アクリル樹脂コーティング

説明

TYFO® A は、TYFO®繊維シート工法や他の表面に耐久性仕上げ被膜敷設のための、1液型の100% アクリル樹脂コーティング仕上げ材です。仕上げ被膜は、平滑で、既存のどんな色とも適合します。

使用目的

アクリル仕上げの外部仕様のための優れた材料です。

長所

- ・高品質
- ・外装、100%アクリル平面仕上げ
- ・強力な接着力と耐候性

使用面積

一層当たりの概算の使用可能面積は、13.9-18.6㎡/Lです。厚みを追加する際、もしくは、表面が平滑でない場合は、使用可能面積が減少します。

膜厚 (mil)

湿潤状態 4.0
乾燥状態 1.75

粘性

KUパッケージの粘性は95-100KUです。

VOC

VOCコーティングは102gm/Lです。

梱包

TYFO® A は3.78 リットルと18.9リットル容器です。

保存期間

出荷時の容器、未開封、適切な保存状態で2年間。

保存条件

4~35℃での保存。凍結禁止。容器の蓋は密封状態を保ち、物理的な損傷から保護してください。

安全性の証明

- 要求に応じ、梱包法に準じたラベルをお付けいたします。
- 化学物質等安全データシート(MSDS)は、要求に応じて提出いたします
- EPA24方式でV.O.C.は278.5g/Lです。

TYFO® A アクリル仕上げ被膜の使用法

タイフォー繊維シート工法は、ファイブ・ジャパン(株)で研修を受けた者と、認定業者により施工されます。施工は、ファイブ・ジャパン社品質管理に厳密に準拠しております。

施工前ケレン(表面処理)

TYFO® A 樹脂コーティングを施工する複合材表面は、いかなる異物も除去されなければなりません。TYFO® 複合材を施工後72 時間以上経過した場合、適切な接着のために、施工表面のやすりがけや、サンドブラストで清掃するなどの処理が必要となります。

施工方法

材料は、ブラシ、ローラ、または、エアレススプレーで施工してください。ラップ仕上げを防止のために、「ウェットエッジ」を維持しながら、均等にコーティングを施工してください。施工装置は、石けん、及び、温水にて、施工後直ちに清掃してください。

希釈

TYFO® A仕上げコーティングは一貫した使用目的で製造されています。特別の条件下で、希釈が必要となる場合、仕上げコート1リットルあたり124cc以下の水で希釈してください。

制限

仕上げ施工時の使用可能温度は、10~35℃です。水以外で希釈しないでください。溶媒が、適切な硬化を妨害します。

注意

安全注意事項

使用前に、双方のコンポーネントの製品データシートを読んでください。適正な換気をしながら施工してください。48時間以内は、雨や露、湿気にさらしたり、急激な温度変化を避けてください。表面温度、もしくは気温が10℃以下の場合と、24時間以内に10℃以下になることが予想される場合は施工しないでください。損害、けがを防止のため、施工に関連する適切な安全対策をとらずにこの製品を使わないでください。これらの警告が十分理解できないのであれば、本製品はご使用にならないでください。

エポキシコンポーネント仕様

色	ご要望通りの着色
ポットライフ	21℃で4時間
乾燥時間	接触 21℃で1時間
	再塗装 21℃で6~8時間
	完全硬化 7日間

材料特性		
特性	ASTM 方法	標準的試験値
反射	ASTM E-97	90.9
4 milsでのコントラスト比	ASTM D-2845	0.97
QOVチョーク比	ASTM D-659	9
29℃での光沢保持	ASTM D-523	初期値 7.8
		最終値 6.6
粘性	ASTM D-3359A	5A

出荷ラベル記載事項

- ・ 該当する場合は修正を加えて、米国仕様番号を記載
- ・ 成分表示
- ・ 該当する場合、型式
- ・ 製造業者名
- ・ 製造年月日
- ・ バッチ名
- ・ ロットの番号
- ・ 使用法
- ・ 法によって義務づけられている警告、または、事前注意事項

しっかり閉まる容器に保存すること。

内服用ではありません。

詳しくは化学物質等安全データシート (MSDS) をご覧下さい。

子供の手の届かない所に保管して下さい。

工業用のみです。

応急手当

眼と皮膚に刺激を与えないので、接触しないようご注意ください。眼に入った場合は、少なくとも15分間は、きれいな水、または温水で洗い、直ちに医者のお診察をお受けください。蒸気を吸うことも避けてください。吸入したり、皮膚や眼に接触したり、摂取したならば、直ちに除去し、換気し、新鮮空気を取り入れてください。応急手当を行ない、即座に医者にご相談ください。皮膚に接触した場合は、完全に洗ってください。

体内へ入ってはなりません。

清掃

道具は、石鹼と温水で、使用直後に洗浄してください。乾燥、硬化した材料は除去困難です。地域の処理規則に従って未使用の材料を処分して下さい。

DynaTech



ダイナテック株式会社

〒738-0054 広島県廿日市市阿品4-51-11-13

Tel:082-920-4038 Fax:082-920-4039

www.dynatechno.com